

オープンソースソフトウェア協会の 活動のご紹介



NPO法人 オープンソースソフトウェア協会

理事 大釜秀作

2020-11-07 KOF2020



話者

■大釜秀作(おおがましゅうさく)

- オープンソースソフトウェア協会理事 事務局長
- 本業は金属材料系素材&機器メーカーで、CSIRT組織の元締めと、情報システム部の小姑を兼任中
- 日本OSS推進フォーラム会員
- 日本CSIRT協議会会員(PoC)
- 関西LibreOffice勉強会

■本業で、1998年ごろからOSS採用を推進、情報系をOSS化。そののち基幹系OSS化を支援。



OSSAJについて

今回KOF初参加です！

- オープンソースソフトウェア協会(OSSAJ)はOSS利用者の団体(NPO)で、OSSの利活用情報を会員で共有し、OSSの普及促進をはかります。2003年から活動しています。

NPO = Non Profit Organization

■ 組織

- 東京事務所、熊本事務所
- 北海道支部、関西支部、九州支部
- 一般会員・賛助会員

- HP <https://www.ossaj.org>



※このスライド以降、当協会名をOSSAJと略記します

OSSAJ(当協会)が選んだ活動

- NPO→下記の20の分野の活動を目的として非営利で活動する団体
- 当協会はこのうち6つの分野を活動目的としています

保険・医療または福祉の増進	社会教育の推進	まちづくりの推進	観光の振興
農山漁村または中山間地域の振興	学術、文化、芸術またはスポーツの振興	環境の保全	災害救助
地域安全	人権の擁護または平和の推進	国際協力	男女共同参画社会の形成の促進
子どもの健全育成	情報化社会の発展	科学技術の振興	経済活動の活性化
職業能力の開発または雇用機会の拡充の支援	消費者の保護	上記の活動に関する連絡、助言、援助	都道府県または指定都市の条例で定めるもの

OSSAJの事業

■定款に定める10事業

- OSSおよびその利用に関する…
 - ◆啓発普及を図る事業
 - ◆情報の収集・蓄積・整備および提供を図る事業
 - ◆社会的および法的問題の調査・研究・提言を図る事業
 - ◆技術促進を図る事業
 - ◆調査・研究の受託
- OSSに関わる…
 - ◆人材育成のための研修・研究および認定を図る事業
 - ◆人材および団体の活動支援および交流を図る事業
 - ◆パッケージおよびマニュアルの販売
- OSSを利用したシステム開発およびコンサルテーションの受託
- OSSに関連した物品の販売

OSSの利活用情報を会員で共有し、
OSSの普及促進をはかります



OSSを
応援しよう

OSSを応援する戦略を考えてみた

- 企業の共創OSSは、企業が「価値があると認める限り」投資してくれる。
 - ほっといても問題なし
- 長寿OSSも、財団等が付いている。
 - ほっといても問題なし
- 草の根タイプのOSSは、大きく羽ばたければ(もしかしたら、そのうちに)基盤化して長寿化する(かもしれない)。
 - 最初の羽ばたきを支援する必要があるそう。

(開発関係者がスタートアップを作って出資を募り、ユニコーン企業をめざせる…
…なら、ほっといても大丈夫・知らんけど)

どんな支援が考えられるか

- VCのように、有望そうなOSSプロジェクトをGitHubあたりから見つけて、出資をする。
 - オカネがあれば…そういうこともできるでしょうけど
- 支援してくれそうな人にOSSプロジェクトを紹介する。
 - ご縁は「使ってみませんか？」から始まる。
 - いわゆるマッチング支援

これならできそう

OSSAJの事業

- 定款にはいろいろな事業を記載していますが、OSSAJは 小人数＋少活動費・・・
・・・身の丈にあった活動とは？

- 無償でOSS関連の情報提供をする
→セミナー開催

実績あり

- 無償でOSS関係者と他の方をマッチング
→交流会（パーティー）

実績あり

- アワード授与（勝手にw） …まだやってない

OSSAJの事業

- 「OSSAJ フォーラム/セミナーの記録」というページで過去のセミナー履歴を参照できます。
https://www.ossaj.org/seminar_list

- 2004年12月から2020年1月までのセミナー開催履歴を掲載しています。
- OSSAJ主催のセミナーは、ほとんどが東京開催で、OSSAJ会員や、連携する協会会員などが参加しました。
- 今後は→オンラインイベントを企画しています！
- OSCでも講演を行っています。
- **今回、初のKOF参加です！**

セミナー開催履歴 抜粋 1

2004/12/2	アプリケーションソフトのオープンソース化	オープンソースソフトウェア技術者育成の現状と課題
2005/2/1		オープンソースのコミュニティを立ち上げる為には オープンソース業務システム普及のための技術的アプローチ ORCAをベースとするビジネス展開
2005/5/30	オープンソースセビジネスミナー	オープンソースの諸問題
2005/7/29		オープンソースにおける大学の役割～早稲田大学を例として～ シリコンバレーから見たオープンソースの過去と現在 独立系ベンチャー企業におけるOSSとビジネス
2005/10/13	大学教育教材として開発したOSS(Sabaphy)の紹介と今後の展開	Webアプリケーション学習用軽量コンテナSabaphyの紹介 Sabaphyの今後の展開についてのディスカッション
2006/1/30	OSSビジネス放談 基本ソフトからデスクトップまで	ソフトウェアとネットワーク、自由な社会 PostgreSQLの最新事情とビジネス利用 OpenOffice.org2.0の全貌と可能性 Sun Microsystems社のオープンソースへの取り組み
	地域社会におけるOSS	北海道のオープンソース関連活動とコミュニティ近況 地方IT産業振興とOSS

セミナー開催履歴 抜粋 2

2018/10/4	機械学習分野における、データ分析エンジニアの役割	
2018/11/23	オープンソースを活用した医用画像読影支援の開発と今後の応用展開について	
2019/2/7	Railsだけじゃない！ DjangoによるWebアプリケーション開発入門	
2019/4/4	社員が意欲的に楽しく働ける職場づくりのヒント	
2019/5/31	OSSのセキュリティ	CSIRT・PSIRTとOSS
2019/6/5-7	OSS これからの20年を想像する	
2019/8/4	オープンソースと社会課題解決 ～わたしたちNPOにできることは何か	
2019/9/5	Node.jsじゃないサーバサイドJavaScriptアプリケーションサーバ	
2019/9/15	大学生たちが開発するオープンソースを活用したヘルスケア計測とVRシステム	
2019/11/24	鼎談：振り返ればオープンソースと20年、次はあるのか	余は如何にしてオープンソース信徒となりし乎
2019/11/24	今は昔、国のオープンソース振興策	
2020/1/15	小学校のプログラミング教育と向き合うIT企業 － IT企業の地元ボランティア活動事例 －	
2020/1/25	若いOSSコミュニティを助けたい ～わたしたちNPOにできることは何か～	

セミナーでお話しませんか？

- ・・・とはいえ、
新型コロナのために、
集合してセミナー→懇親会 のコンボが難しく…
 - 集合できるようになれば、交通費・宿泊費等も用意し、
東京にてセミナーを開くのですが…
- オンラインセミナーの形で、近々セミナーを再開する見込みとなっています！
そこでお話をしてみませんか？

セミナーでお話しませんか？

■聴衆は

OSSAJの会員や、連携する協会、一般に広報して募ります。

- OSSAJ会員は OSSに対して個人的な興味を持っている企業人等となります。
- 連携している協会は、基本的に企業人がビジネスや自社利用の観点でOSSに興味を持つ人が多い模様です。

セミナーでお話しませんか？

- 話題は、自身の関わるOSSに関連するお話であれば、基本的にokです。
- また、OSSの開発者でなくとも、OSSを組み込んだシステムのお話や、運用面、セキュリティ面、教育関係のお話でも、「OSSの活用事例」ということでokです。

ご清聴ありがとうございました

- ご質問やご連絡は、
メールアドレス info@ossaj.org をお願いいたします。

- HPは
<https://www.ossaj.org>

